

Super Head Bore Up KIT 取扱説明書

品 番	商 品 名 ・ 対 応 車 種
01-05-1262	3RING:SuperHead Bore Up Kit 54mm 95cc (88R/汎) F-TYPE HEAD 2.6ps モキー・ゴリラ
01-05-1272	3RING:SuperHead Bore Up Kit 54mm 95cc (88R/汎) F-TYPE HEAD 3.1ps モキー・ゴリラ
01-05-2262	3RING:SuperHead Bore Up Kit 54mm 95cc (88T/汎) F-TYPE HEAD 2.6ps モキー・ゴリラ
01-05-2272	3RING:SuperHead Bore Up Kit 54mm 95cc (88T/汎) F-TYPE HEAD 3.1ps モキー・ゴリラ

正しく安全にご使用頂くために

- ◇この度はタケガワ製品をお買い上げ頂きまして有難うございます。ご使用になられる前に必ずこの説明書をよくお読み頂いて内容を把握下さいませようお願い致します。
- ◇取り付け前には必ず製品内容をお確かめ下さい。万一お気付の点がございましたらお買い求め頂いた販売店にご相談下さい。
- ◇当製品を組み付けた車両を一般道路で運転するには自動二輪小型限定以上の免許を取得されている方に限られます。又、市町村役場へ原付一種から原付二種への変更届を提出し、任意保険及び強制賠償保険は、排気量増大の申請手続きを行って下さい。
- ◇作業を行う際は必ず各車種専用のホンダサービスマニュアルを参照し確実に行って下さい。又、この説明書やサービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った人を対象としていますので技能や知識を持っていない人が作業を行った場合、正しく組み付け出来ない場合があります。
- ◇クラッチはスペシャルクラッチ、又は乾式クラッチをご使用下さい。ノーマルクラッチや強化クラッチでは、クラッチ容量が不足し滑りが生じます。
- ◇当製品を単独で使用した場合、本来の性能が発揮出来ません。必ずエンジンに見合ったカムシャフト、キャブレター、マフラーに交換して下さい。
- ◇排気量を増大した場合、必ず強化オイルポンプ、強化カムチェーンに交換して下さい。
- ◇スパークプラグは、6V車 (NGK) C8HSA / (DENSO) U24FS-U、12V車 (NGK) CR8HSA / (DENSO) U24FSR-Uを基準とし、プラグの焼け具合により熱価を決定して下さい。
- ◇燃料は必ず無鉛のハイオクタン価ガソリンをご使用下さい。
- ◇エンジン回転計を取り付け必ず指示されたエンジン回転数を守ってご使用下さい。
- ◇記載内容や仕様などは製品改良のため予告無く変更する場合がありますので予めご了承下さい。
- ◇この説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませようお願い致します。
- ◇出力に応じたスプロケットに変更して下さい。
- ◇タコメーターユニットはEタイプヘッド専用部品をご使用下さい。Eタイプヘッド以前のユニットは取り付け出来ませんのでご注意ください。
- ◇95ccはクランクケース加工が必要となります。加工は当社にて行っておりますので下記の項目をよくお読みになってお送り下さい。もしくは最寄りの内燃機関専門店にご相談下さい。(P3参照)
- ◇他社製品の点火系は絶対に使用しないで下さい。



注意

この表示を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を、示しています。

- 一般公道では、法的速度を守り違法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- 作業を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。
(火傷の原因となります。)
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。
(部品破損・ケガの原因となります。)
- 製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。
(ケガの原因となります。)



警告

この表示を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 技術、知識のない方は、作業を行わないで下さい。
(技術、知識不足等による作業ミスで、部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- ピストンピンサークリップ、ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。
(部品の摩耗や損傷で、部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。
(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- 点検、整備を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると、部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉したような場所では、エンジンを始動しないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みの有無を確認し、緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落等で、事故につながる恐れがあります。)
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
(事故につながる恐れがあります。)
- ガソリンは非常に引火しやすい為、一切の火気を避け、燃えやすい物が回りに無い事を確認して下さい。
(火災の原因になることがあります。)
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- 指定した部品以外の部品使用は、一切行わないで下さい。
(部品破損により事故につながる恐れがあります。)
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。
(ボルトおよびナットの破損、脱落等で事故につながる恐れがあります。)
- 気化したガソリンの滞留は、危険性が有る為通気の良い場所で作業を行ってください。
(爆発につながる恐れがあります。)
- 燃料は必ず、ハイオクタン価ガソリンを使用して下さい。
(ノッキング等のトラブルで事故につながる恐れがあります。)

組み付け前に

◇エンジン脱着、クランクケース分割等、作業が必要になります。適応車種にあったホンダ純正サービスマニュアルおよび、TAKEGAWAテクニカルノートを必ず参照し、確実に作業を行って下さい。

◇組み付けには、各車両の仕様に応じたガスケット、パッキン類等が必要となりますので、別途お買い求め下さい。

◇S E T内容をご確認下さい。

◇シリンダーヘッド締め付けナット、ワッシャー、ボルト、ノックピンなどの部品は点検をし異常がなければ再使用しますのでなくさない様にして下さい。

⚠ 警告：各部の点検・消耗品の確認・交換は確実に行って下さい。

◇ノーマルのカムチェーンでは切れてしまう可能性があります。ノーマルのオイルポンプではエンジンが潤滑不良を起こす可能性がありますので強化カムチェーンやスーパーオイルポンプの使用をおすすめします。

◇ノーマルキャブやノーマルマフラーでは調子が出ないで当社製ピクキャブキットや高性能マフラーの装着をおすすめします。

◇エンジンの出力によってはクラッチがすべる場合がありますので、当社製強化タイプクラッチの装着をおすすめします。

◇ボアアップすると50ccのままのギヤ比ではローギヤードすぎて各パーツの摩耗が早くなりますのでエンジンの出力にあったスプロケットの変更をして下さい。

◇ボアアップを装着するエンジンからシリンダーヘッド、シリンダー、ピストンを取り外す。

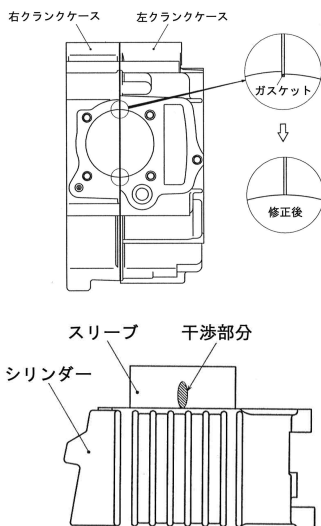
◇シリンダーヘッド締め付けナット、ワッシャー、ボルト、ノックピンなどの部品は点検をし異常がなければ再使用しますのでなくさない様にして下さい。

◇取り外したヘッドのR・サイドカバーを取り外しロッカーアームシャフトを取り外す。これも点検し異常がなければ再使用します

◇クランクケースのシリンダーベース面にベースガスケットのかすが残っている場合、スクレイパーやカッターでガスケットかすを取り除きシリンダーベース面をきれいにしておく。

◇クランクケースのスリーブホールに段がある場合、スリーブを押してしまう可能性があるのて削る。

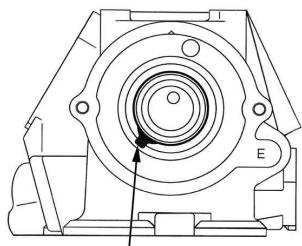
◇95ccはクランクケース加工が必要となります。加工は当社にて行っておりますので下記の項目をよくお読みになってお送り下さい。もしくは最寄りの内燃機関専門店にご相談下さい。(P3参照)



●カムシャフトの組み付け

◇カムシャフトのベアリングとカム山にエンジンオイルを塗布する。

◇シリンダーヘッドのカム穴部にあるカム山の逃げ部(矢印部分)にインテークのカム山が通る様にシリンダーヘッド内に入れる。



◇カムシャフトの奥のベアリングを先に入れる感じでカムシャフトをまっすぐにして手で押し込みます。

(ヘッド自体に多少の個体差があるので少しかた目の物もありますがまっすぐにすれば手で入りますのでハンマー等でたたかない様にして下さい)たたいて壊してしまってもクレームにはなりません。

●ロッカーアーム組み付け

◇ロッカーアームのカム山当り面とロッカーアームシャフト穴にオイルを塗布する。

◇スーパーヘッド内にロッカーアームを入れる。

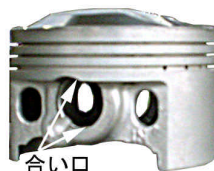
◇先にスーパーヘッドから外しておいたロッカーアームシャフトにオイルを塗布しロッカーアームに通して奥まで押し込みシリンダーヘッドカバーを取り付ける。

●ピストン組み付け

①クランクケースのスリーブホール部カムチェーンホール部にきれいなウエスを詰め込む。

②ピストンのどちらか片方にピストンピンサークリップを取り付ける。

③ピストンピンサークリップの合い口は、ピストンピン穴の切り欠き部を避け、ピストンに対して上下方向に合す。



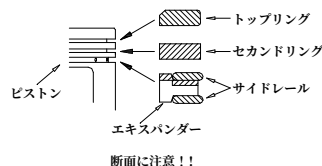
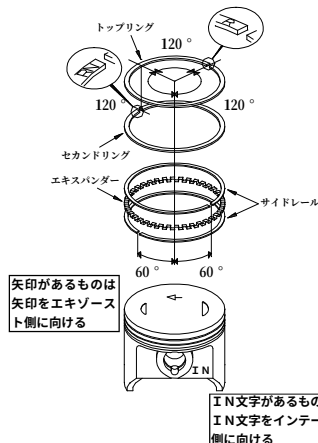
⚠ 警告：必ず指示に従う事。

④ピストンリングみそにオイルを塗布し、図を参考にピストンリングを取り付け合い口を合わせる。

⑤ピストンのピン穴とコンロッドのピン穴とピストンピンにオイルを塗布しピストンをコンロッドに取り付ける。

⑥ピストンのもう片側にピストンピンサークリップを取り付ける。

⑦つめていたウエスを外す。



●シリンダー組み付け

①シリンダーベース面を脱脂し、ノックピン2個とシリンダーベースガスケットラバーパッキンを取り付ける。

②シリンダー内にオイルを塗布しピストンリングの合い口がずれないようにシリンダーを取り付ける。

③ガイドローラーとシリンダーサイドボルトを仮り止める。

●シリンダーヘッド取り付け

①シリンダー面とヘッド面を脱脂しノックピン2個を取り付ける。

②シリンダーヘッドガスケットにシールパッキンを塗りシリンダーに取り付けラバーパッキン2個を取り付ける。

③カムチェーンを通しながらシリンダーヘッドを取り付けるカムチェーンは落ちないようにしておく。

④ヘッドワッシャーとヘッドナットを取り付け規定トルクで締め付ける。

⑤シリンダーヘッドサイドボルトと先に仮付けていたガイドローラーボルトとシリンダーサイドボルトを締め付ける。

●カムスプロケット取り付け

①カムチェーンテンショナーの張りを緩める。

②カムシャフトを圧縮上死点にする。

③フライホイールのTマークがクランクケースの切りかきに合っている状態を確認する。

④テンショナーを組み付ける。

●タペット調整

①圧縮上死点に合わせてタペットすき間をIN・EX共0.08に合わせる。

②調整後フライホイールを何回か正回転に回し再度圧縮上死点に合わせてタペットすき間に変化がないか確認する変化がなければタペットナットが規定トルクで締まっているか確認しタペットキャップとシリンダーヘッドLカバーを取り付ける。

●バルブタイミング調整

◇レーシングカムシャフトの場合は必ず全円分度器とダイヤルゲージにて調整を行って下さい。

◇88RACING (88cc/95cc)
IN OPEN
上死点前 20°
IN CLOSE
下死点後 48°
EX OPEN
下死点前 48°
EX CLOSE
上死点後 20°

●キャブレター・マフラー等を取り付ける

――組み付け後の注意――

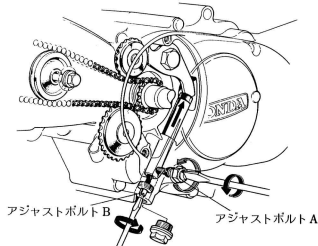
エンジンを始動する前にオイル量を点検し、イグニッションキーOFF、ガソリンコックOFFの状態ですパークプラグを外し、しばらくキックをしエンジン各部にオイルを充分に行きわたせた後、始動して下さい。始動後もいきなり高回転まで回さずなるべく低い回転で維持する様にして下さい。エンジンを組み付けた時、規定トルクで締め付けているボルトやナットもエンジンが温まり熱膨張を繰り返すと少しずつ緩んでくる場合がありますので、定期的な各ボルト・ナット類をまじ締めして下さい。

●6V車

6V車はカムチェーンテンショナーがマニュアル式の為に、定期的にチェックしないとカムチェーンが弛み、バルブタイミングや点火時期が狂います。弛んだままでバルブタイミングや点火時期を調整してもちゃんとした調整ができないのでエンジン不調やエンジン破損の原因にもなります。バルブタイミング、点火時期、タペット調整はカムチェーンが弛んでいないか点検後にして下さい。

●カムチェーンテンショナーの調整

○カムチェーンの調整を行った場合は、点火タイミングの点検を行って下さい。



◇8mmナットを緩め、アジャストボルトAを緩めれば、スプリングにより自動調整されますが、カムチェーンの張りが十分でない場合はアジャストボルトAを緩めたままアジャストボルトBを徐々に締め込み、フライホイールを回しても、カムスプロケットとのガタが無い程度に調整を行う。

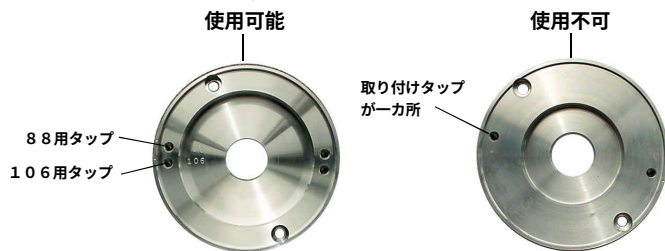
◇アジャストボルトAを締め込み、8mmナットを締め込む。

●ポイント調整

◇点火時期はフライホイールを取り外して、取り付けただけでも狂ってしまう場合がありますので、フライホイールを取り外したり、カムチェーン調整後は点火時期が狂っていないか点検して下さい。

◇フライホイールを回転方向に回し、Fマークが切りかきを過ぎるあたりからポイントが開く様に調整し、ポイントが一番開くあたりでフライホイールを止めてその時のポイントすき間が0.3~0.4の範囲にあればある程度はあっています。あとは、タイミングライトやポイントテスターを使用しアイドル時にFマークが切りかきにくる様にポイントすき間を調整する。調整後再度ポイントが一番開く所でフライホイールを止めてポイントすき間が0.3~0.4の範囲であればOKです。この時のポイントすき間が0.3~0.4以外の場合ポイント交換になります。又ポイント面が荒れていたり、欠けたりしている場合も新品に交換して下さい。

◇インナーローターC D I使用について



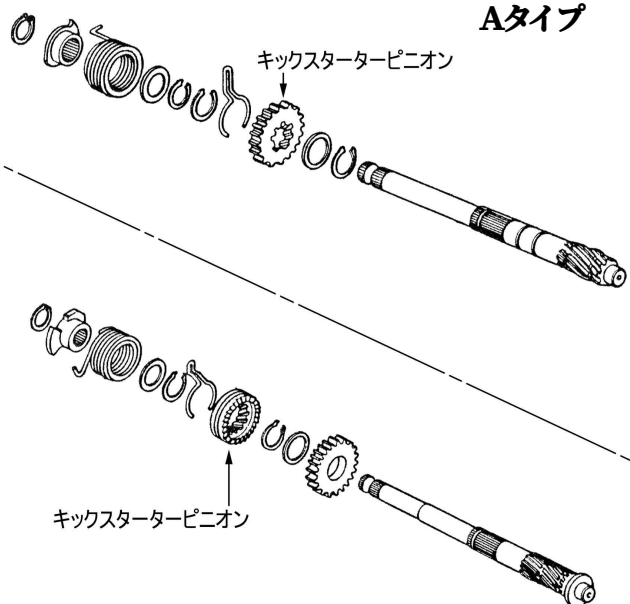
◇タイミングプレート使用について

ステータープレートに3 5刻印があるもののみ使用可能

◇5速トランスミッション使用について

5速ミッションK I Tを取り付ける場合キックスタータースピンドルがAタイプの場合は必ずBタイプに交換して下さい。キックスターター時にトルクの伝達効率が向上しギヤにかかる負荷を軽減できるため、ギヤ破損防止にもつながります。

Aタイプ

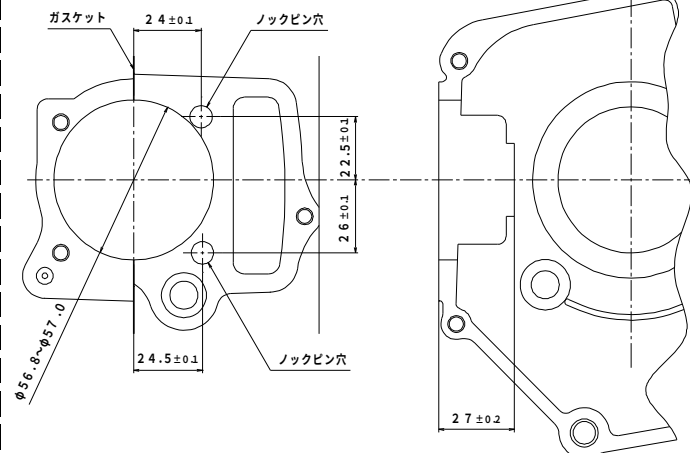


◇Bタイプキックスタータースピンドル交換の場合はキックスターターピニオンも同時に交換が必要です。ミッションK I Tに合った歯数の物に交換して下さい。Aタイプのキックスターターピニオンは使用出来ませんので注意して下さい。

品 名	品 番
BタイプキックスタータースピンドルK I T	02- 04- 001
Bタイプキックスターターピニオン 23T	K- 23B
Bタイプキックスターターピニオン 25T	K- 25B

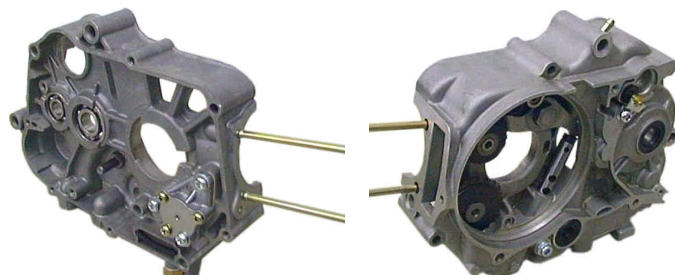
～当社以外ヘクランクケースの加工をご依頼される方へ～

- 加工寸法は、クランクケースガasketをはさんだ状態の仕上がりでφ5 6. 8～φ5 7. 0mmになるように、当商品を合わせながら少しずつ削って下さい。
- ※加工するとノックピン穴との肉厚は薄くなり耐久性は低下します。それによりクランクケースが損傷する場合があります。

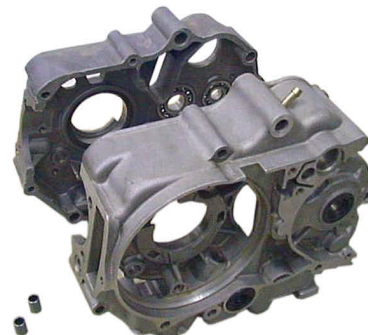


～当社ヘクランクケースの加工をご依頼される方へ～

- 住所、氏名、電話番号、車種、フレームナンバーを必ず明記の上、ご同封下さい。
 - 送料はお客様負担とさせていただきます。
 - 当社取扱車種に限らせて頂きます。
 - 当社へご依頼される前に必ず下記作業を行って下さい。指示通りに作業が行われていない場合、未加工の上お客様負担で返品させていただく事があります。
 - 尚、クランクケース加工時にケースに巣等が発見された場合、当社はその責任を負いません。
- ①ホンダ純正サービスマニュアルを参照し、クランクケースを分割して下さい。
 - ②R.クランクケースに付いているスタッドボルト、ドレンボルト、オイルポンプ、オイルフィルタースクリーン、シフトリフタースプリングピンを取り外します。L.クランクケースに付いているスタッドボルト、ニュートラルスイッチコンタクト、カムチェーンガイドスプロケット、カムチェーンテンショナーブッシュロッド、カムチェーンテンショナーアームを取り外します。



- ③スクレーパー等を用いてクラッチカバーおよびクランクケース合わせ面のカasketをきれいに取り除いて下さい。
- ④クランクケースの汚れや、油分をきれいに取り除いて下さい。
- ⑤使用されていた1 0mmのクランクケースノックピン2個を同封の上、輸送中の破損等の防止のためクランクケースの周りをクッション性の良い物で覆ってから梱包して下さい。



ご 注 意

- クランクケースを加工されますとケースの肉厚が薄くなり、強度が落ちますのでスタッドボルトの締め付けには、充分ご注意下さい。
- ご使用中におかれましても損傷する場合がございますがご了承下さい。如何なる場合におきましても当社は一切の責任は負いません。

パーツ使用例

種類 (ボア径)	85 (φ51)	88 (φ52)	95 (φ54)
内径×行程 排気量)	51x41.4 84.6cc	52x41.4 87.9cc	54x41.4 94.8cc
カムチェーン	強化カムチェーン 01-14-01	←	←
オイルポンプ	スーパーオイルポンプ 01-16-004,01-16-005	←	←
クラッチ	スペシャルクラッチ 乾式クラッチ	←	←
点火系	12V,STDジェネレーター/STD, CDI 12V,STDジェネレーター/ハイパー, CDI アウターローターCDI05-02-082(05-02-081不可) タイミングプレート35° 05-01-031,05-01-071 6V,STDジェネレーター 6ポイント点火) インナーローター式CDI(レース専用)	←	←
キャブレター	ケイヒンPE24 ミクニフラットVM24 ミクニVM26	←	←
マフラー	Twin BOMBER ダウン/アップ NEO NEW DOWN Fit ドラッガー レーシングダウン (レース専用) レーシングアップ/右/左 (レース専用)	←	←
使用限界回転数	12,000rpm	12,000rpm	12,000rpm

※エンジン回転数が使用限界回転数に入らないようにして下さい。

空吹き及び1速2速ギヤ位置での急加速は使用限界回転数に入りやすいので特に注意して下さい。

使用限界回転数以上で使用するとエンジン回転が不円滑になり、エンジン寿命に悪影響を与えるだけでなく最悪の場合エンジンが壊れます。

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は、その賠償の責を一切負いかねます。
- ◎此の製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても、当社製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎商品を加工された場合、一切保証の対象にはなりません。
- ◎指示している部品以外との組み合わせによるトラブルでの保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎他社製品との組み合わせトラブルの原因にもなりますので絶対行わないで下さい。

◎性能、デザイン、価格は予告無く変更されます。あらかじめ御了承下さい。

◎クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は、交換させて頂きます。正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。尚、レース等でご使用の場合は、いかなる場合もクレームは一切お受け出来ません。あらかじめ御了承下さい。

◎此の取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

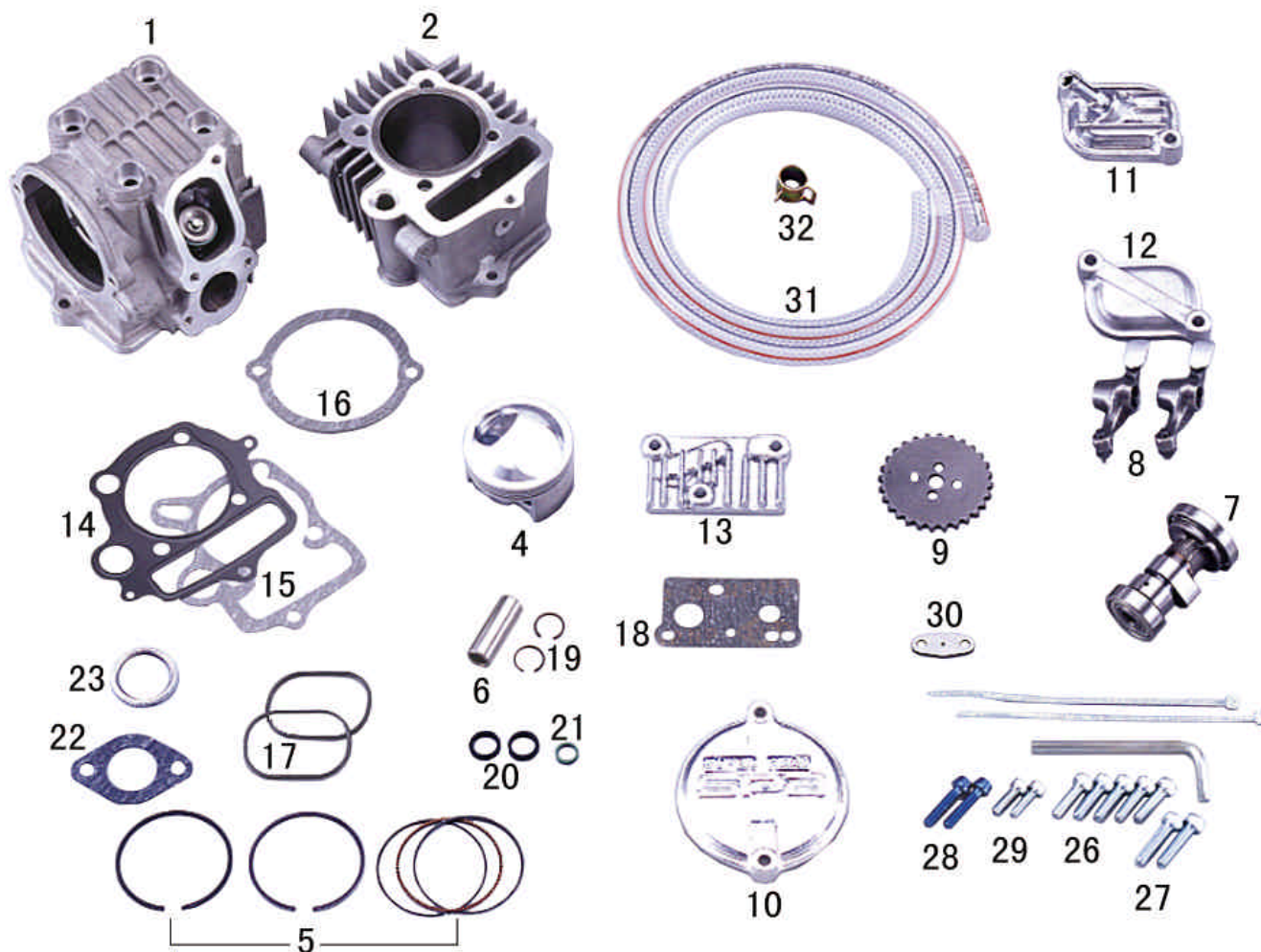
SPECIAL PARTS TAKEGAWA

〒584-0069

大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357

FAX 0721-24-5059



No.	Description	QTY	No.	Description	QTY
1	シリンダーヘッドASSY.	1	17	インスペクションキャップOリング	2
2	シリンダー	1	18	右サイドカバーガスケット	1
4	ピストン	1	19	ピストンピンサークリップ	2
5	ピストンリングSET	1SET	20	ラバーパッキン (ブラック)	2
6	ピストンピン	1	21	ラバーパッキン (グリーン)	1
7	カムシャフトCOMP.	1	22	インレットパイプガスケット	1
8	ロッカーアーム	2	23	エキゾーストパイプガスケット	1
9	カムスプロケット	1	26	ソケットキャップスクリューM6x20	5
10	左サイドカバー	1	27	ソケットキャップスクリューM6x25	2
11	キャップ	1	28	テーパキャップスクリュー M6x25	2
12	インスペクションキャップ	1	29	ソケットキャップスクリュー M5x16	2
13	右サイドカバー	1	30	カムスプロケットサイドプレート	1
14	シリンダーヘッドガスケット	1	31	ブリーザーパイプ 950mm	1
15	シリンダーベースガスケット	1	32	ホースクランプ	1
16	左サイドカバーガスケット	1	Too	I型レンチ 5mm	1

